

## 令和7年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会 議	部会名 第3回就業支援部会	日 時 令和8年2月20日(金) 13:30 ~ 15:30
	会場 生涯学習センター「いなっせ」 502・503 会議室	参加者人数 集合 29 人 YouTube24 人 合計 53 人
主 テ ー マ	<p>1 今年度の活動報告 上伊那圏域就業支援部会 県就労支援部会</p> <p>2 「就労選択支援について考える」 就労選択支援について 上伊那圏域統ルールについて</p> <p>3 グループワーク</p>	
内 容	<p>1 今年度の活動報告</p> <p>(1) 上伊那圏域就業支援部会 第1回は就労系福祉サービス事業所から一般企業へ就職したケースの「事例検討」した。 かみとくれんサマースクールにて「就労支援事業所を知ろう」という取り組みを行った。 就労 A・B・移行の3事業所からの発表、展示ブース、出店ブースにて知る機会を作った。 第2回は報酬加算勉強会 長野県障がい者支援課施設支援係竹田氏より講義を行った。 終了後、「おしゃべりカフェ」を行い、交流を図った。 第3回は就労選択支援について考えるをテーマとした。 就労選択支援員の資格と研修などの説明を行いグループワークで理解を深めた。</p> <p>(2) 県就労支援部会 就労アセスメント分科会や長野県自立支援協議会就労支援部会研修を行い、各圏域の就労選択 支援の状況について確認し令和8年度の就労支援部会の計画について検討を行った。</p> <p>2 「就労選択支援について考える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この制度の目的や必要性・就労支援 A・B を利用する場合の違いや利用時期及び、本人・学校 就労支援事業所の効果や就業支援部会が取り組んできた内容を説明した。</li> <li>・事業所が無く受け入れ枠に限られる可能性があり、一般の利用希望者や普通高校の生徒の受け入 が課題として挙げられた。</li> <li>・就労選択支援の実践的な取り組みについてモデルケースをした際のアセスメントシートを例にイメージ 持っていただいた。</li> </ul> <p>3 グループワーク 就労選択支援についてそれぞれの立場での意見交換ができた。</p>	
ま と め	就労選択支援について取り組んできた内容が説明され進めるうえでの課題が出された。	
次 回	来年度の計画に沿って実施予定。	